

2023年12月期 第1四半期決算短信[日本基準](連結)

2023年5月15日

上場会社名 株式会社 ユニカフェ

上場取引所

東

コード番号 2597 URI

URL http://www.unicafe.com

2023年5月15日

代表者 (役職名)代表取締役社長

(氏名) 芝谷 博司 (氏名) 新述 孝祐

問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員 管理本部長

TEL 03-4416-8800

四半期報告書提出予定日

配当支払開始予定日 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四千期決算補定説明資料作成の有無 : 有 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年12月期第1四半期の連結業績(2023年1月1日~2023年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年12月期第1四半期	2,965	21.3	11		12		103	
2022年12月期第1四半期	2,445	27.4	32		22		16	

(注)包括利益 2023年12月期第1四半期 102百万円 (%) 2022年12月期第1四半期 9百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円銭	円 銭
2023年12月期第1四半期	7.71	
2022年12月期第1四半期	1.24	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年12月期第1四半期	13,332	5,813	43.6
2022年12月期	13,914	5,817	41.8

(参考)自己資本 2023年12月期第1四半期 5,813百万円 2022年12月期 5,817百万円

2. 配当の状況

	年間配当金						
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計		
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭		
2022年12月期		0.00		8.00	8.00		
2023年12月期							
2023年12月期(予想)							

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2023年12月期の連結業績予想(2023年1月1日~2023年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭	
第2四半期(累計)	6,300	24.1	80	185.7	76	123.5	163	858.8	12.20	
通期	13,155	22.8	250		241		292		21.85	

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無 以外の会計方針の変更 : 無 会計上の見積りの変更 : 無 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む) 期末自己株式数 期中平均株式数(四半期累計)

2023年12月期1Q	13,869,200 株	2022年12月期	13,869,200 株
2023年12月期1Q	503,270 株	2022年12月期	503,240 株
2023年12月期1Q	13,365,938 株	2022年12月期1Q	13,357,035 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見込み等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因に大き〈異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1.	当四	四半期決算に関する定性的情報	2
	(1)	経営成績に関する説明	2
	(2)	財政状態に関する説明	2
	(3)	連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2.	四主	半期連結財務諸表及び主な注記	3
	(1)	四半期連結貸借対照表	3
	(2)	四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
		四半期連結損益計算書	
		第1四半期連結累計期間	5
		四半期連結包括利益計算書	
		第1四半期連結累計期間	6
	(3)	四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
		(継続企業の前提に関する注記)	7
		(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
		(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間 (2023年1月1日~2023年3月31日) における我が国経済は、政府のウィズコロナに対する各種政策の効果により、感染対策と経済活動の両立が進み景気の持ち直しが進みましたが、ウクライナ情勢の長期化、エネルギー価格の高止まり等、依然として先行きは不透明な状況で推移しました。

コーヒー業界においても、1月は比較的低位で推移したコーヒー相場でしたが、2月に入ると上昇し高止まりとなり、為替の影響も受けて原材料費とLNGを含むエネルギー価格の上昇によるコスト増加を余儀なくされた状況となりました。

このような状況の中で、当社グループの当第1四半期連結累計期間につきましては、提案型営業の推進と価格転嫁に取組み、また、生産性向上によるコスト削減に努めて参りました。工業用コーヒーにおいては、主要取引先に対しての提案型営業に注力し、採用アイテムの増加と市場の回復もあり、売上高、取扱数量ともに昨年を上回りました。業務用コーヒーにつきましても、取引先が外食店中心であることから、活動制限の緩和による需要の回復と、新しい生活様式に基づく消費者需要の変化への適応による伸長等により、売上高、取扱数量ともに昨年を上回ることとなりました。以上の取組の結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は2,965百万円(前年同四半期比21.3%増)となりました。

また、利益面では営業損失は11百万円(前年同四半期は営業損失32百万円)、経常損失は12百万円(前年同四半期は経常損失22百万円)となり、特別利益として投資有価証券売却益を計上したことにより、親会社株主に帰属する四半期純利益は103百万円(前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純損失16百万円)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産の部

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末比581百万円減少し、13,332百万円となりました。 増減の内訳は、流動資産が745百万円減少いたしました。その主な要因は、商品及び製品が203百万円増加しました が、現金及び預金が763百万円、売掛金が149百万円、原材料及び貯蔵品が100百万円減少したことによります。 また、固定資産が163百万円増加いたしました。その主な要因は、建設仮勘定が233百万円増加したことによりま す。

② 負債の部

当第1四半期連結会計期間末の負債は、前連結会計年度末比577百万円減少し、7,519百万円となりました。増減の内訳は、流動負債が324百万円減少いたしました。その主な要因は、支払手形及び買掛金が226百万円、未払金が75百万円減少したことによります。また、固定負債が252百万円減少いたしました。その主な要因は、長期借入金が243百万円減少したことによります。

③ 純資産の部

当第1四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末比4百万円減少し、5,813百万円となりました。この結果、当第1四半期連結会計期間末の自己資本比率は43.6%となり、前連結会計年度末比1.8ポイント増加しております。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年12月期の連結業績予想につきましては、コーヒー相場及び為替の変動やLNGを含めたエネルギーコストの上昇など、依然として先行き不透明な状況が続いておりますが、これらが当期に与える影響を一定程度精査できましたので、当期の業績予想を公表いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位 <u>:</u> 千円)

		(単位:十円)
	前連結会計年度 (2022年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3, 856, 882	3, 092, 998
受取手形	4, 338	3, 087
売掛金	3, 239, 890	3, 090, 758
商品及び製品	272, 470	476, 10
仕掛品	31, 182	49, 94
原材料及び貯蔵品	481, 062	381, 00
その他	381, 899	428, 429
貸倒引当金	△327	△31
流動資産合計	8, 267, 398	7, 522, 01
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	4, 049, 269	4, 019, 16
減価償却累計額	$\triangle 2,443,086$	$\triangle 2, 441, 27$
減損損失累計額	\triangle 10, 935	$\triangle 2, 20$
建物及び構築物(純額)	1, 595, 247	1, 575, 68
機械装置及び運搬具	5, 357, 446	5, 388, 47
減価償却累計額	$\triangle 3,471,437$	$\triangle 3, 535, 52$
減損損失累計額	<u></u>	<u></u>
機械装置及び運搬具(純額)	1, 885, 762	1, 852, 70
土地	1, 639, 318	1, 639, 31
リース資産	12, 741	12, 74
減価償却累計額	△6, 583	$\triangle 6,58$
減損損失累計額	△6, 158	$\triangle 6, 15$
リース資産(純額)	0	
建設仮勘定	125, 143	359, 00
その他	399, 759	380, 68
減価償却累計額	△312, 803	△298, 00
減損損失累計額	△47, 101	△46, 49
その他(純額)	39, 853	36, 19
有形固定資産合計	5, 285, 326	5, 462, 90
無形固定資産	3, 200, 320	5, 402, 30
ソフトウエア	46, 228	40, 92
その他	823	40, 92
無形固定資產合計	47, 051	41, 74
投資その他の資産	41,031	41, 74
投資有価証券	99 415	79.06
双頁有 III 证券	82, 415 41, 438	78, 96
		49, 01
その他	192, 328	179, 74
貸倒引当金 ************************************	△1, 435	△1, 43
投資その他の資産合計	314, 746	306, 289
固定資産合計	5, 647, 124	5, 810, 940
資産合計	13, 914, 523	13, 332, 96

(単位:千円)

		(単位:十円)
	前連結会計年度 (2022年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3, 940, 041	3, 713, 402
短期借入金	725, 000	725, 000
未払金	383, 856	308, 827
未払法人税等	28, 839	13, 051
賞与引当金	30, 745	50, 367
資産除去債務	16, 578	14, 410
その他	109, 303	84, 508
流動負債合計	5, 234, 364	4, 909, 568
固定負債		
長期借入金	2, 556, 250	2, 312, 500
役員退職慰労引当金	10, 311	10, 695
退職給付に係る負債	256, 171	247, 014
その他	39, 466	39, 466
固定負債合計	2, 862, 199	2, 609, 676
負債合計	8, 096, 564	7, 519, 245
純資産の部		
株主資本		
資本金	2, 514, 211	2, 514, 211
資本剰余金	3, 689, 954	3, 583, 026
利益剰余金	105, 555	208, 626
自己株式	△491, 741	△491, 768
株主資本合計	5, 817, 980	5, 814, 096
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	$\triangle 20$	△380
その他の包括利益累計額合計	△20	△380
純資産合計	5, 817, 959	5, 813, 716
負債純資産合計	13, 914, 523	13, 332, 962
2 . v . v = 2 · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	10,011,020	10, 300, 000

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(<u>単位</u> <u>:</u> 千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年1月1日 至 2022年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年3月31日)
売上高	2, 445, 539	2, 965, 757
売上原価	1, 891, 063	2, 403, 208
売上総利益	554, 475	562, 549
販売費及び一般管理費	586, 700	574, 028
営業損失(△)	△32, 225	△11, 479
営業外収益		
受取利息	93	269
受取配当金	612	_
受取補償金	9, 656	_
その他	6, 562	5, 063
営業外収益合計	16, 925	5, 332
営業外費用		
支払利息	6, 852	5, 633
その他		731
営業外費用合計	6, 852	6, 364
経常損失 (△)	△22, 151	△12, 511
特別利益		
投資有価証券売却益		110, 400
特別利益合計	<u> </u>	110, 400
特別損失		
固定資産除却損	0	0
特別損失合計	0	0
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期 純損失(△)	△22, 151	97, 888
法人税、住民税及び事業税	△2,723	2, 232
法人税等調整額	△2,870	△7, 414
法人税等合計	△ 5, 593	△5, 182
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△16, 558	103, 071
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主 に帰属する四半期純損失(△)	△16, 558	103, 071

(四半期連結包括利益計算書) (第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年1月1日 至 2022年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年3月31日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△16, 558	103, 071
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	6, 856	△359
その他の包括利益合計	6, 856	△359
四半期包括利益	△9, 702	102, 712
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△9, 702	102, 712

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記) 該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) 該当事項はありません。

(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用の算定については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

また、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を用いた計算をしております。